

令和 6年度予算見積調書

課室名：義務教育指導課
 担当名：学びの支援担当
 内線：6783

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P54	理科教育振興・支援事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容研究推進費	
事業期間	平成25年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条		針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
					分野施策	0501	確かな学力と自立する力の育成	SDGsターゲット	4-1
1 事業の概要			5 事業説明						
学年が進むにつれて「理科離れ」が進んでいることが危惧されている。そこで、「科学の甲子園ジュニア」の県予選会を実施し、理科好きな生徒の裾野を広げる。 「科学の甲子園ジュニア」予選会実施 772千円			(1) 事業内容 ア 「科学の甲子園ジュニア」予選会実施 772千円 「科学の甲子園ジュニア」県予選会を実施する。 (2) 事業計画 ア 「科学の甲子園ジュニア」予選会実施 予選を通して、県代表2チーム(6名)を決める。 (3) 事業効果 ア 「科学の甲子園ジュニア」予選会実施 理科好きな生徒の裾野が広がる。 【活動指標(アウトプット)】「科学の甲子園ジュニア」予選会実施、全国大会に県代表チームが参加 【成果指標(アウトカム)】「科学の甲子園ジュニア」予選会の参加者数275名						
2 事業主体及び負担区分 (科学技術振興機構3/4・県1/4)			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携 ア 科学技術振興機構との連携						
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		諸収入							
決定額	772	579						193	△217
前年額	989	741						248	

事業内訳書

事業名	理科教育振興・支援事業		
単位事業名	「科学の甲子園 ジュニア」予選会実施	予算額	772千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	579	△162	「科学の甲子園」県予選実施事業助成金
一般財源	193	△55	
合計	772	△217	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	160	0	講師謝金 8人分
旅費	40	△20	役員旅費 20人分
需用費	547	△181	予選会の実験等に係る消耗品
役務費	25	△16	予選会実施に係る通信運搬費、保険料
合計	772	△217	